

# 新領域創成科学研究科

1998年	4月	新領域創成科学研究科設置
2001年	3月	生命棟竣工
2002年	3月	基盤棟（1期）竣工
2003年	9月	基盤棟（2期）竣工
2003年	12月	基盤科学実験棟竣工
2004年	10月	総合研究棟竣工
2006年	3月	環境棟竣工
2006年	4月	環境学研究系5専攻設置
2008年	4月	環境学研究系6専攻体制



柏キャンパスでは既存の専門領域を組み替えた領域横断的な教育と研究「知の冒険」を追求します



# 柏キャンパスと環境棟の様子



柏キャンパス・環境棟



柏キャンパス・図書館



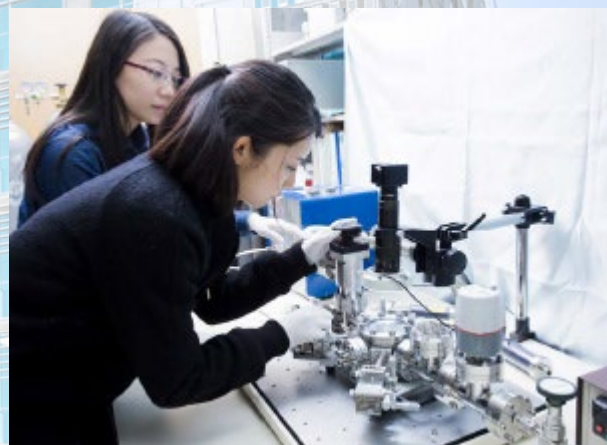
環境棟・ラウンジ



環境棟・エントランス



環境棟・講義室



実験の様子



# 新領域創成科学研究科



## 基盤科学研究系

Transdisciplinary Sciences

物質系

先端エネルギー工学

複雑理工学



## 生命科学研究系

Biosciences

先端生命科学

メディカル情報生命



## 環境学研究系

Environmental Studies

自然環境学

海洋技術環境学

環境システム学

人間環境学

社会文化環境学

国際協力学

## 研究科附属施設

生命データサイエンスセンター

サステイナブル社会デザインセンター

## 人間環境学専攻



工学・情報学を基盤技術として  
人と環境をとりまく課題解決に貢献

# 人間環境学専攻

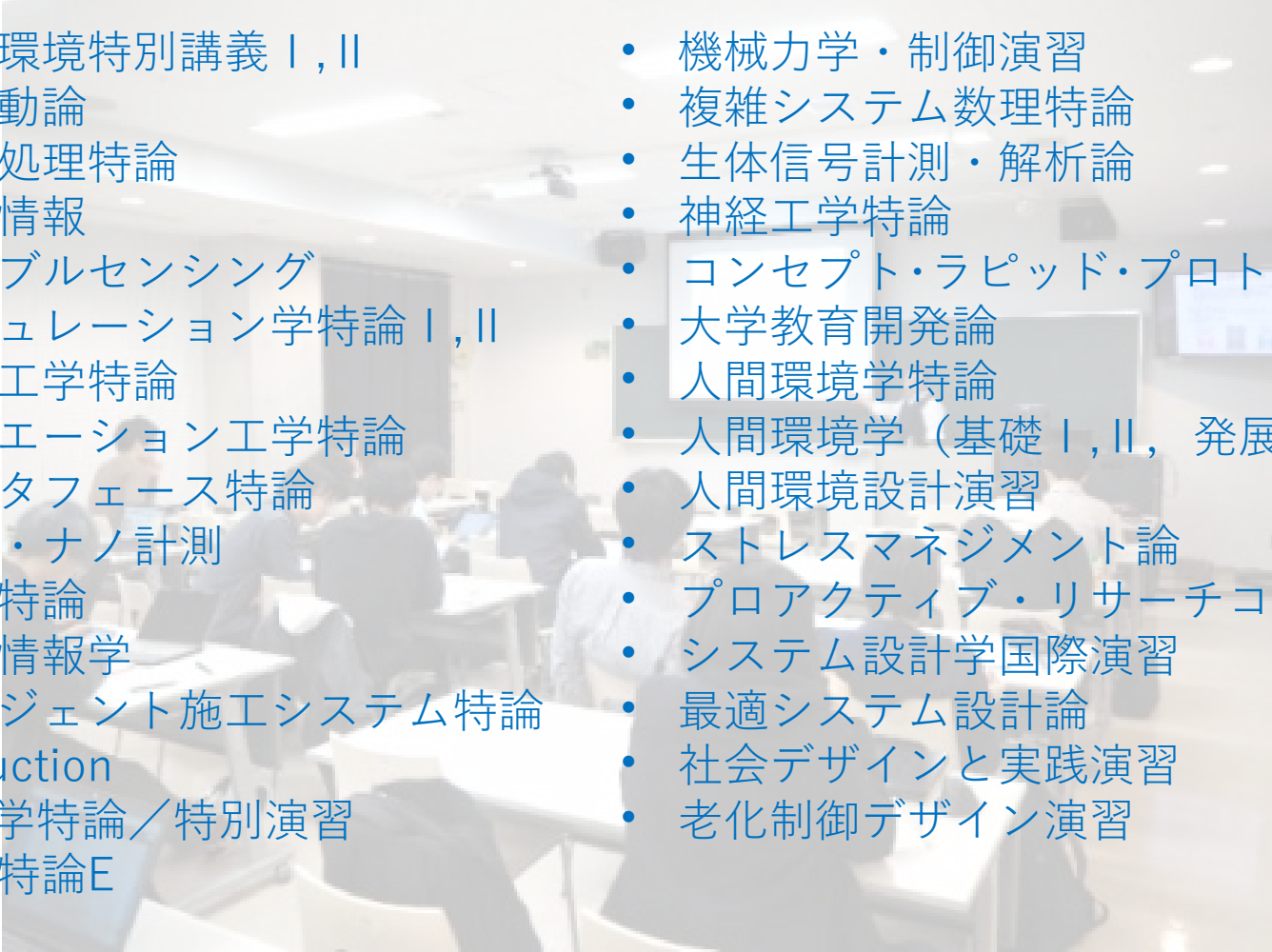
～ヒトを理解する・支える・つなぐ～

基盤技術としての工学・情報学、および、人の特性理解に基づき、我々の社会・生活環境を構成する人工物・人工システムを主な対象とし人間の活動に資する新たな要素技術およびシステム設計の研究を進める



カリキュラムは  
情報学  
工学  
人間／生体工学  
環境学  
等の分野から  
多彩な講義を用意

# 人間環境学専攻の教育

- 
- 人間人工環境特別講義Ⅰ,Ⅱ
  - 連続体振動論
  - 知識情報処理特論
  - 人間環境情報
  - ウェアラブルセンシング
  - 環境シミュレーション学特論Ⅰ,Ⅱ
  - 生活支援工学特論
  - アクチュエーション工学特論
  - 生体インタフェース特論
  - ナノ加工・ナノ計測
  - 人間工学特論
  - ロボット情報学
  - インテリジェント施工システム特論
  - i-Construction
  - システム学特論／特別演習
  - 廃止措置特論E
  - 機械力学・制御演習
  - 複雑システム数理特論
  - 生体信号計測・解析論
  - 神経工学特論
  - コンセプト・ラピッド・プロトタイピング
  - 大学教育開発論
  - 人間環境学特論
  - 人間環境学（基礎Ⅰ,Ⅱ, 発展）
  - 人間環境設計演習
  - ストレスマネジメント論
  - プロアクティブ・リサーチcommons
  - システム設計学国際演習
  - 最適システム設計論
  - 社会デザインと実践演習
  - 老化制御デザイン演習

# 人間環境学（基礎Ⅰ・Ⅱ・発展）

問題発見能力と問題解決能力の両者を向上させるフラッグシップ講義

◎人間環境学（基礎Ⅰ）  
大学院の研究に不可欠な  
基礎知識(数学)の習得

問題  
解決

◎人間環境学（基礎Ⅱ）  
社会実装をするのに不可欠な  
基礎知識・技術(工学)の習得

問題  
解決

◎人間環境学（発展） = PBL (Project Based Learning)  
企業等から募集した実際に**社会で起こっている問題**に対して、  
**問題の本質を見極め**、そして学んだ基礎知識・技術を用いて  
**解決を試みる**という一連の流れを学ぶ

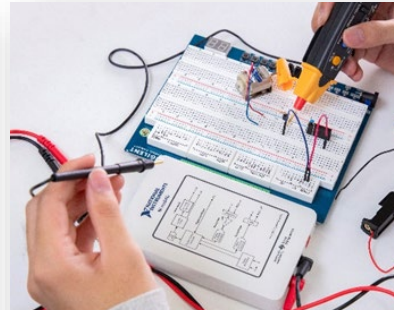
問題  
発見 + 解決



生体計測



機械製図



計測・データ収集

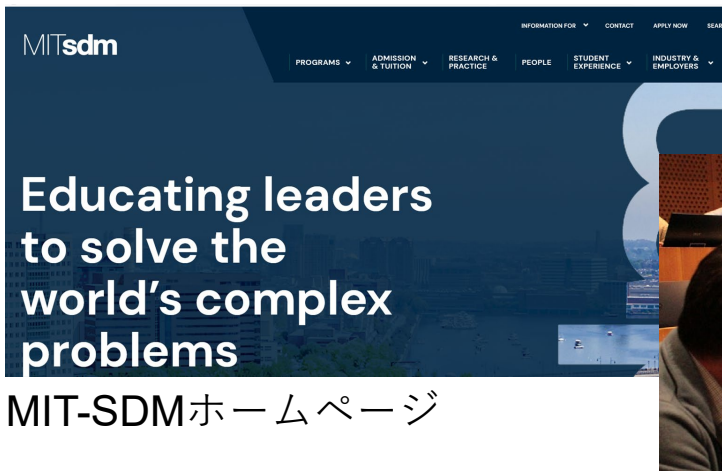


オブジェクト指向



# MIT連携: 海外大学と産業界へのアクセス

本専攻は、MITシステムデザインアンドマネジメントコース(MIT-SDM)と共同で、システム思考やシステムズエンジニアリングの教育研究を行っています。関連科目を受講する社会人とのインタラクションや、博士学生のMITへのインターン、短期のMIT訪問、MIT教員による講義など、海外や産業界へのアクセスを提供しています。



MITでのワークショップ



社会人受講者とのワークショップ



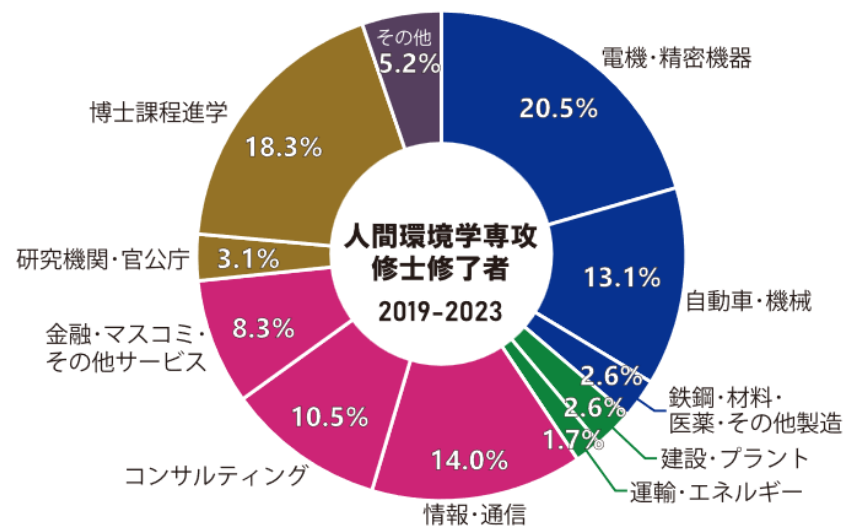
MITとのオンライン  
コラボレーション



大学院生のMIT短期派遣

# 修了者の進路 (2019-2023)

電機・精密機器	ソニー／キヤノン／キーエンス／パナソニック／デンソー／日立製作所／オムロン／富士通／セイコーエプソン ほか
自動車・機械	トヨタ自動車／本田技研工業・本田技術研究所／日産自動車／小松製作所／ポッシュ ほか
鉄鋼・材料・医薬・その他製造	日本製鉄／JFEスチール／大日本印刷 ほか
建設・プラント	日揮／大林組／千代田化工建設
運輸・エネルギー	JR東海／中国電力／国際石油開発帝石
情報・通信	NTT／NTTデータ／NTTドコモ／ソフトバンク／ヤフー／ディー・エヌ・エー／日本IBM／日鉄ソリューションズ／AWSジャパン ほか
コンサルティング	野村総合研究所／大和総研／アクセンチュア／マッキンゼー・アンド・カンパニー／KPGMコンサルティング ほか
金融・マスコミ・その他サービス	楽天／アマゾンジャパン／NHK／みずほ銀行／三井住友銀行／野村証券／大和証券／SMBC日興証券／リクルート ほか
研究機関・官公庁	経済産業省／東京都／産業技術総合研究所／宇宙航空研究開発機構 ほか





# 入試制度説明

# 募集要項・入試案内書の入手方法

## 関係する書類

- 新領域創成科学研究科 **募集要項**
- 人間環境学専攻 **入試情報**
- 人間環境学専攻 **志望調査票 + チェックリスト**

それぞれ 修士課程用 と 博士課程用 があります

## ダウンロードは以下のWebサイトから

人間環境学専攻 入試情報 <https://www.h.k.u-tokyo.ac.jp/entrance/>

新領域創成科学研究科 入試情報 <https://www.k.u-tokyo.ac.jp/exam/info/>

更新情報が掲載される場合もあります。出願前に両方のサイトを確認してください

## 出願はオンライン出願です

➡ 研究科 入試情報のページからオンライン出願サイトへ



# 大学院修士課程入学試験の概要

## (1) 一般選抜：

日程A：筆記試験(TOEFL-ITP **注1**)・数学), 口述試験, 面接試験

**注1) 日程AではTOEFLの事前スコア提出は受け付けておりません**

日程B：総合的試問(小論文・TOEFL・口述試験), 面接試験

## (2) 特別口述試験(日程A)：特別口述試験, 面接試験

## (3) 外国人等特別選考 **注2)** (日程A, B)：書類選考

**注2) 外国人等特別選考における希望指導教員の指導承諾**

**出願前に指導を希望する教員に必ず連絡をとり指導が可能であると承諾を得ること**

- 出願の提出書類は出願区分により異なります
- 書類ごとに提出×切が異なります
- 募集要項, 入試案内書, チェックリストを良く確認してください

# 大学院修士入学試験

## (1) 入試日程A

### 特別口述試験

- 5月17日～5月23日：願書受付
- 6月29日(土)：特別口述試験

### 一般選抜

1. 6月6日～6月12日：願書受付



2. 8月20日(火)：筆記試験（英語・数学）
3. 8月21日(水)：口述試験



4. 8月26日(月)：面接試験
5. 9月4日(水)：合格発表

非免除

一般選抜の  
筆記試験と  
口述試験を  
免除



# 特別口述試験

(1) 5月17日(金)～5月23日(木) **23時**：出願書類提出

※成績証明書等の入手は早めにご対応ください

PDFデータをアップロード

(2) 成績等出願書類による書類選考

(3) 6月29日(土)：特別口述試験

志望する分野に関する基礎学力などについて試問

(筆記試験・(一般)口述試験免除の可否は直ちに連絡)

(4) 8月26日(月)：面接試験

特別口述試験、面接試験は  
オンラインで日本語で実施

(5) 9月4日(水)：合格発表

人間環境学専攻への入学を**第一志望**とする成績優秀者

を対象とする試験であり、合格決定後の入学辞退は認められません

# 入試日程A 一般選抜

- (1) 6月6日(木)～6月12日(水) **23時**：出願書類提出
- (2) 8月20日(火)：筆記試験（英語「TOEFL-ITP」、数学）  
\*数学の出題に関しては日本語の問題文のみ用意する
- (3) 8月21日(水)：口述試験  
勉学意欲及び適性、志望分野に関する基礎知識、科学的素養などについて試問
- (4) 8月26日(月)：面接試験（筆記・口述試験で選抜された者に対して実施）  
研究意欲などについて試問
- (5) 9月4日(水)：合格発表

筆記試験、口述試験は**柏キャンパス**で  
面接試験は**オンライン**で実施



# 大学院修士入学試験

## (2) 入試日程B

- 11月12日(火)～11月18日(月)：願書受付



- 2024年12月16日(月)：小論文の作成・提出
- 2025年1月7日(火)：TOEFLスコアシートの提出締切
- 2025年1月下旬～2月上旬：口述試験・面接試験



- 2025年2月12日(水)：合格発表

詳しい日程等については  
研究科／専攻HPで随時情報を発信しますので  
出願前に必ずご確認ください

# 入試日程B 一般選抜

- (1) 11月12日(火)～11月18日(月) **23時**：出願書類提出
- (2) 12月16日(月)：小論文提出  
卒業研究またはこれに代わるものについて小論文（研究概要）
- (3) 1月7日(火)：英語スコアシートの提出  
TOEFLスコアシート  
ETSから本人宛に送付された“Test Taker Score Report”のコピー、  
ETSから本研究科宛に直送される “Institutional Score Report”の両方が必要
- (4) 小論文の内容について書類選考
- (5) 1月下旬～2月上旬：  
総合的試問（口述試験）  
研究計画能力、研究遂行能力、基礎的知識などについて試問  
面接試験  
志望分野、研究意欲などについて試問
- (6) 2月12日(水)：合格発表

# 大学院博士後期課程入学試験の概要

- (1) 一般選抜(日程A)：
  - 1 次試験：英語試験（スコア提出のみ），口述試験
  - 2 次試験：修士論文等の試問
- (2) 一般選抜(日程B)：英語試験、口述試験（修士論文等の試問）
- (3) 外国人等特別選考(日程A, B)：書類選考

- **全ての出願区分において**  
出願前に研究指導を希望する教員に必ず連絡をとり  
指導が可能であるとの承諾を得ること
- 一般選抜では、企業・官公庁・団体などに在職し  
在職の身分のまま在学を希望する社会人の出願も受け付ける

- 出願の提出書類は出願区分等により異なります
- 書類ごとに提出枚数が異なります
- 募集要項，入試案内書，チェックリストを確認してください

# 大学院博士後期課程一般選抜

## (1) 入試日程A

### 第1次試験

- ① 6月6日(木)～6月12日(水) **23時**：出願書類提出
- ② 7月26日(金)：英語スコアシートの提出
- ③ 8月22日(木)：口述試験

日程A第1次試験の  
口述試験はオンライン

### 第2次試験

- ④ 2025年1月下旬：修士論文等の審査

## (2) 入試日程B

- ① 11月12日(火)～11月18日(月) **23時**：出願書類提出
- ② 2025年1月7日(火)：英語スコアシートの提出
- ③ 2025年1月下旬：口述試験

提出可能なスコアはTOEFL-iBT(Special Home Edition を含む)、TOEIC 公開テストのスコア  
TOEFLスコアの場合は、ETSから本人宛に送付された“Test Taker Score Report”のコピー、  
ETSから本研究科宛に直送される “Institutional Score Report”の両方の提出が必要

**重要**

出願前に研究指導を希望する教員に連絡をとり  
希望する研究内容について相談してください



# 外国在住の受験希望者に向けて

- **修士課程・一般選抜**では**対面**での試験を行います。
- 受験にあたっては入国に必要な手続きを確認し、**自己の責任で入国の手段を確保**してください。
- **外国人等特別選考**も用意されています。  
**書類で選考するため入国の必要はありません。**  
詳細は**募集要項**および**入試案内書**を確認してください。

# 外国人受験生に関する補足事項

- **新規渡日を要する学生**の入学時期は以下となります。

日程A合格→4月入学

日程B合格→10月入学

- **該非判定**が課せられます。